

校訓

自主 向学 敬愛

高江中

薩摩川内市立高江中学校
〒895-0131 薩摩川内市
高江町654番地1
Tel 0996-27-2003
Fax 0996-27-2065
平成30年3月号

ありがとうございます！

校長 木場宣行

いろいろな言葉が頭の中を巡りますが、結局、私が皆様方に一番伝えたい言葉は、これしかないと思っております。

高江中学校に赴任することができてよかったです！高江中学校の生徒たちに出会うことができてよかったです！

高江中学校の先生たちと一緒に仕事をすることができてよかったです！

高江の地に住むことができてよかったです。いろいろな事柄に、感謝の言葉しか出てきません。

閉校式、卒業式、修了式、辞任式...「別れ」を告げる儀式が次々とやってきます。でも、高江中学校は閉校しても、この高江の地から子どもたちが、高江中学校ではなく川内中央中学校になるわけではありませぬ。

高江中学校ではなく川内中央中学校になるわけではありませぬ。



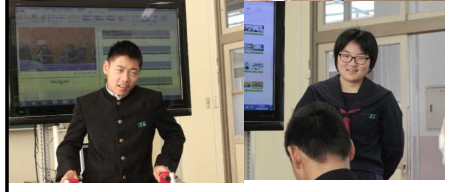
この地域の宝物の子どもたちを、今までも支え、励ましてきたが、これから温かく見守り、導いてまいります。さあ、新しい高江中学校のスタートを切ります。



最後の3kmロードレース
9日(金)に久しぶりに3年生も参加して実施しました。今回も学校応援団の皆さんに安全確保や応援をいただきました。放課後の20周走りに取り組んできた結果、1年生は2分30秒、2年生は2分50秒、3年生は3分50秒記録を伸ばしました。



3年生を送る会
9日(火)、3年生が入学してからの学校生活の写真を見ながら、笑顔で楽しく見ました。3年生も中学校生活で振り返り、思いがけぬ成長を感じられました。



お別れ球技大会(9日)
教職員も一緒に参加した競技はフットサルです。生徒会が種目決め、チーム編成、進行等を進んで引き受けてくれました。好プレー、珍プレーの度に「がんばって」「オー、ナイス！」等の声や笑い声が飛び交い、高江中らしい、学年を問わずに仲の良い穏やかなひとときです。



高江不思議発表会(2月21日)
峰山小の5・6年生と中学1年生が柳山アグリランドと川内川について発表しました。中学生がリーダーシップを取り、詳しくまとめて発表する様子はとても頼もしいです。



1・2年学年末PTA(3月2日)
全体PTAが授業参観後に実施され、川内中央の先生が学校生活について詳しく説明してくださいました。学級PTAでは、生徒の様子について情報交換もでき、有意義な時間を過ごせました。



原子力防災シミュレーション訓練(3月15日)
生徒達は事前予告せず、作業時間を実施しましたが、それぞれ作業場所から集合場所へ落ち着いて集まりました。

受賞おめでとう
実用英語検定
3級 松田大輝(3年)
東里帆子(3年)
清田涼介(2年)
4級 増重友哉(1年)

71年間 ありがとうございました

～閉校記念式典（3月10日）～

閉校式



閉校記念碑除幕式



お別れの会



3月末で閉校する薩摩川内市の高江中学校。10日、閉校記念式典があった。全校生徒13人と職員や卒業生、住民ら約300人が出席。71年間の歴史を振り返り、名残を惜しんだ。式では、大場宣行校長が「歌で歌い継がれてきた地域の皆さん、の生きごまや、生徒がよりよく生きていくための指針は、高江中がなくなっても深く懐かいていくと確信している」とあいさつ。2年江中の誇りを胸に、「これからも頑張っていきたい」と別れの言葉を述べ、出席者全員で校歌を斉唱した。終了後は、校門前で「高江中ありがとう」の掛け声に合わせて記念碑を除幕。地元には伝わる高江太鼓踊りも披露された。式典に花を添えた。同校は1947（昭和22）年に開校し、本年度末までに約3800人が卒業。4月からは、川内中央中学校に統合される。（菅原さゆり）



南日本新聞に掲載されました（3/13）

～卒業式（3月13日）～

最後の卒業式に多くの地域の方々が卒業生を激励に訪れました。退場時は温かい拍手の中、参加者全員でつくった花道を最後の卒業生6名が、すがすがしい表情で進んでいきました。

高江中学校を卒業した生徒の人数は71年間で合計3788名でした。

※ 卒業式の様子は、13日にMBCニュースで放映されました。MBCのホームページでも視聴可能です。ぜひご覧ください。

